



30TH ANNIVERSARY



姉妹都市提携30周年

今年で30周年を迎えた、パーマ市と佐呂間町の国際交流を記念し、7月15日に町民センターにおいて「姉妹都市提携30周年記念式典」が行なわれました。式典にはパーマ市からジョン・コムズパーマ市町をはじめとする、総勢24名の方が出席され、また、式典を祝うために町内外から多くの方々が会場に駆けつけ、記念すべき時間を共に分かち合いました。式典終了後、姉妹都市国際交流委員会による祝賀会がひらかれ、獅子舞や、佐呂間中学校吹奏楽部による演奏、パーマ市訪問団による歌、ホストファミリーと一緒に仮装演技を交えたスライドショーで、会場内は大変な熱気に包まれました。

姉妹都市提携 30年の歩み

- 昭和55年4月
当時佐呂間高校の教諭であった石黒睦弘さんとパーマ市のエドワード・ホームズさんがアマチュア無線を通じ親交を深める
- 同年5月
パーマ市議会において佐呂間町との姉妹都市提携を議決
- 同年7月
佐呂間町議会においてパーマ市との姉妹都市提携を議決
- 同年10月
佐呂間町親善訪問代表団が姉妹都市提携調印のためパーマ市を公式訪問
- 昭和57年3月
エドワード・ホームズさん一行が、パーマ市の代表として本町を訪れる
- 昭和58年7月～昭和61年8月
両市町間で計8度に及ぶ相互交流が行なわれる
- 昭和61年9月
パーマ市において姉妹都市提携記念碑除幕式が行なわれる
- 昭和62年1月
両市町間の橋渡しの存在であったエドワード・ホームズさん永眠
- 同年8月～平成元年6月
両市町間において6度に及ぶ相互交流が行なわれる
- 平成元年7月
マタヌスカ郡教育委員会がパーマ高校と佐呂間高校の姉妹校提携を承認
- 同年7月～平成2年6月
両市町間で2回の相互交流
- 平成2年7月
佐呂間町からパーマ市を公式訪問
パーマ高校と佐呂間高校の姉妹校提携を結ぶ
- 平成3年5月～平成6年9月
両市町間において14度に及ぶ相互交流を行なう





- 平成6年10月
ジョージ・W・カーテさん一行が佐呂間町開基100年事業に出席するため来日
パーマ市シニアセンターと佐呂間町老人クラブが姉妹クラブを提携
- 平成7年6月
姉妹都市提携15周年記念式典出席のため佐呂間町から公式訪問団がパーマ市を訪れる
- 同年7月～平成9年1月
両市町間で3度の相互交流を行なう
- 平成9年5月
佐呂間町姉妹都市国際交流委員会が設立される
- 同年6月～平成12年1月
両市町間において9度に及ぶ相互交流を行なう
- 平成12年7月
ヘンリー・P・グノーテパーマ市長他21名が、姉妹都市提携20周年式典出席のため来町
- 同年8月～平成15年1月
両市町間で4度の相互交流を行なう
- 平成15年1月
佐呂間町内各中学校とパーマ市コロニー中学校が、姉妹校提携を結ぶため佐呂間町からパーマ市を訪問
- 同年2月～平成16年5月
両市町間で3度の相互交流を行なう
- 平成16年6月
ジム・クーパーパーマ市長が来町
- 同年7月
姉妹都市25周年式典出席のため堀町長ほか17名がパーマ市を訪問
- 同年8月～平成22年6月
両市町間において計12度に及ぶ相互交流を行なう
- 平成22年7月
ジョン・コムズパーマ市長ほか17名が姉妹都市提携30周年記念式典出席のため来町



SAROMA



7/2・3・4 ▼第29回インターナショナル
オホーツクサイクリング 2010

今年で29回目を迎えたオホーツクサイクリング。雄武町をスタートし、ゴールの斜里町までの212kmのコースを2日間で走破する北海道ならではのイベントです。今年も800名を超えるサイクリストが参加され、オホーツク海沿岸の豊かな自然を楽しみながらゴールを目指しました。佐呂間には15時頃に入り、キムアネップ岬に設置した休憩所でバナナやジュースを口にいただきました。一息入れ、元気を取り戻し、再び1日目のゴールを目指していきました。

Okhotsk
Cycling



7/17 ▼佐高祭パフォーマンス

7月17・18日に『第61回佐高祭』が行なわれました。今年のテーマは「Heart y」。1日目は、役場庁舎前にて、パフォーマンスが行なわれ、各クラスとも工夫を凝らした衣装と振り付けで、訪れた観客のみなさんを楽しませてくれました。また、パーマ高校からの短期留学生も参加し、ともに佐高祭を盛り上げてくれました。



6/28 ▼元小結 舞の海、氏講演

現役時代「技のデパート」と称され、現在もスポーツキャスターなど、様々な場所で活躍されている舞の海氏の講演会が、6月28日町民センターで開かれました。この講演会は、佐呂間町芸術文化事業企画委員会（夢創）の主催で開かれ、210名の方が来場されました。講演では「決してあきらめない」をテーマにお話されました。また、そのほかにも相撲界やテレビ業界の裏側などについて、ユーモアを交えて講演され観客は魅了されていました。

7/18 ▼遠紋地区ソフトボール大会

7月18日、町技であるソフトボールの遠紋地区大会が佐呂間町ソフトボール球場で開催されました。佐呂間町からは、昨年度町ナイターリーグの優勝チーム沢井バツと、準優勝のボールマンが出場し、熱戦をくりひろげました。大会では、沢井バツが準優勝し、両チーム惜しくも優勝はできませんでしたが、暑い中一生懸命プレーする選手には多くの声援が送られました。両チームは8月22日に遠軽町で開催される3地区大会へと出場する予定です。



7/23 ▼永年の功績を称えて

7月23日、佐呂間町納税貯蓄組合長会議において、仁倉北の納税貯蓄組合長脇本哲文氏が、永年佐呂間町の納税に対しご尽力された功績を称え、表彰されました。

脇本氏は、平成2年より、20年間仁倉北納税貯蓄組合長として、地域住民の納税思想の高揚と、自主納税体制の確立に努められ、町政の推進に大きく貢献されました。表彰式では、町長より感謝の言葉と表彰状、記念品が脇本氏に手渡されました。

セーフティロード☆サロマ

毎月1日は佐呂間交通安全の日、15日は道民交通安全の日

発生件数は人身事故の件数

▼交通事故発生状況
(平成22年7月末)
発生 6件(△3件)
死亡 1件(+1件)
傷者 6件(△6件)
()内は前年比

あなたの運転は大丈夫？

佐呂間シルバードライバーズクラブいきいき運転講座が7月7日行なわれました。講座では、ドライビングシミュレーターでの、運転講習や交通安全ルールについての講話、クイズなどで安全運転や、交通ルールを守ることを再認識しました。



はまなすクラブ「旗の波作戦」

7月23日、浜佐呂間はまなすクラブが、国道238号線沿いで「旗の波作戦」を展開しました。夏の交通安全運動期間中に実施されたこの運動では、スピードダウン、シートベルト着用をドライバーの方々に呼びかけました。



▼交通事故死亡事故ゼロ運動
85日(7月24日現在)
▼STOP ザ 交通事故
じてんしゃにのりながら
いぬのさんぽは
あぶないよ
浜佐呂間小学校2年生
横尾 優人